

代表取締役 岡本英一郎 略歴

1560年から続く岡本太右衛門（[ご参照](#)）家の分家（16代目）長男として岐阜市に生まれる。

慶應義塾大学 法学部 卒業（ラクロス部所属）

[国土交通省 インフラ施設管理 AI 協議会](#) メンバー

高校時代に実家の鋳物工場でアルバイトを行う。その際、終わりのない単純作業を繰り返す現場にショックを受け、製造業の経営者としての在り方に悩む。大学卒業後、兼松に入社。担当ユニットで上長と共に売上147億円を記録。4年後、上記の課題を残したまま実家の鍋屋バイテックに戻る。その後、家業からスピンオフし、部品商社やコンサル等を経てNBKマーケティングを設立。しかし業績が低迷し赤字続きなど紆余曲折。コロナ禍で日常点検を自動化するシステム（LiLzの点検AI）と出会い業績を戻す。

メディア掲載（自身として）：朝日新聞・岐阜新聞・FMヨコハマなど

講演実績： 経済産業省・国土交通省・デジタル庁・中部産業連盟・色材協会
ソーラエナジー株式会社（中部ガス）等

ポリシー：世の中に役立つのが先、利益は後。

好きなこと：音楽鑑賞・読書・スポーツ鑑賞・ゴルフなど

